

**重要情報シート（個別商品編）**
**1. 商品等の内容（当行は、組成会社等の委託を受け、お客さまに商品の販売の勧誘を行っています）**

<b>金融商品の名称・種類</b>	ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド（資産成長型）		
<b>組成会社（運用会社）</b>	ニッセイアセットマネジメント株式会社	<b>販売委託元</b>	ニッセイアセットマネジメント株式会社
<b>金融商品の目的・機能</b>	「ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド」への投資を通じ、日本を除く世界各国の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。		
<b>商品組成に携わる事業者が想定する購入層</b>	中長期での資産形成を目的として、分配金を受け取らず運用の複利効果を最大限享受したいと考える方を想定しています。 一定程度の収益を求め、ある程度の元本割れリスクを許容する方を想定しています。		
<b>パッケージ化の有無</b>	ありません。	<b>クーリング・オフの有無</b>	ファンドのお取引に関しては、クーリング・オフ(金融商品取引法第37条の6の規定)の適用はありません。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。

この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。

この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

**2. リスクと運用実績（本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）**

<b>損失が生ずるリスクの内容</b>	ファンドは、主に外国の株式を投資対象としますので、組入株式の価格の下落、組入株式の発行会社の倒産または財務状況の悪化等の影響により、ファンドの基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、これらに加え、為替の変動により損失を被ることがあります。  主なリスクは、以下の通りです(ただし、以下に限定されるものではありません)。 株式投資リスク/為替変動リスク/カントリーリスク/流動性リスク
<b>(参考) 過去1年間の収益率</b>	23.5%(2025年9月末現在)
<b>(参考) 過去5年間の収益率</b>	平均 16.7% 最低-3.1%(2025年4月) 最高 35.9%(2024年10月) (2024年9月～2025年9月の各月末における直近1年間の数字) ファンドは、設定日以降の各月末における年間収益率のデータが5年分を満たしていませんが、参考として上記の期間での収益率を記載しています。

※ 上記の内容の詳細は、交付目論見書の「投資リスク」「運用実績」に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。

相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生いたします）

購入時に支払う費用 (販売手数料など)	購入代金	手数料率
	1,000 万円未満	3.30% (税抜き 3.00%)
	1,000 万円以上 5,000 万円未満	2.75% (税抜き 2.50%)
	5,000 万円以上	2.20% (税抜き 2.00%)
継続的に支払う費用 (信託報酬など)	運用管理費用(信託報酬)は毎日、ファンドの純資産総額に年率 1.496%(税抜 1.36%)をかけた額とし、ファンドからご負担いただきます。また、監査費用は毎日、ファンドの純資産総額に年率 0.011%(税抜 0.01%)をかけた額を上限とし、ファンドからご負担いただきます。 その他、組入有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等は随時、ファンドからご負担いただきますが、これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を記載することはできません。	
売却(解約)時に支払う費用 (信託財産留保額など)	ありません。	
運用成果に応じた費用 (成功報酬など)	ありません。	

※ 費用の詳細は、交付目論見書の「ファンドの費用・税金」に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

このファンドの償還日は、2044年3月7日です。ただし、償還延長や繰上償還の場合があります。
このファンドに解約手数料はありません。また、信託財産留保額もありません。
金融商品取引所の取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、換金の申込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた換金の申込みの受け付けを取消すことがあります。 なお、申込日がニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行、ロンドン証券取引所、ロンドンの銀行のいずれかの休業日と同日の場合は、換金の申込みの受け付けを行いません。

※ 詳細は、交付目論見書の「手続・手数料等」に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

### 5. 当行の利益とお客さまの利益が反する可能性

お客さまがこの商品を保有されている間、当行は組成会社を通して信託報酬の一部（年率 0.715%（税込））をいただきます。これは、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価です。
当行は、この商品の組成会社等との間で資本関係等の特別の関係はありません。
当行の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」の「2.利益相反の適切な管理」をご参照ください。

<https://www.mebuki-fg.co.jp/company/fd/>



<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

## 6. 租税の概要（NISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください）

- ・税金は表に記載の時期に適用されます。
- ・以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。



課税時期	項目	税金
分配時	所得税及び 地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して 20.315%
換金（解約）時または償還時	所得税及び 地方税	譲渡所得として課税 換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して 20.315%

・この商品の NISA、iDeCo での当行の取扱いは以下のとおりです。

NISA (成長投資枠)		NISA (つみたて投資枠)		iDeCo	
	○		×		×

※ 詳細は、交付目論見書の「ファンドの費用・税金」に記載しています。

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

販売会社（当行）が作成した 「契約締結前交付書面」	<a href="https://www.ashikagabank.co.jp/tameru/toshin/pdf/hokan_syomen.pdf">https://www.ashikagabank.co.jp/tameru/toshin/pdf/hokan_syomen.pdf</a>	
組成会社が作成した 「目論見書」	<a href="https://www.wam.abic.co.jp/ap02/fnddoc.do?_com_id_company=C130129&amp;_com_id_product=1&amp;_biz_id_itcode=29311239&amp;_biz_id_documentclassg=004&amp;_biz_fg_linktype=direct">https://www.wam.abic.co.jp/ap02/fnddoc.do?_com_id_company=C130129&amp;_com_id_product=1&amp;_biz_id_itcode=29311239&amp;_biz_id_documentclassg=004&amp;_biz_fg_linktype=direct</a>	

**契約にあたっての注意事項をまとめた「契約締結前交付書面」、金融商品の内容等を記した「目論見書」については、契約前にお渡します。**